

2015年5月1日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

「PG マルチペイメントサービス」
海外進出する EC 事業者へ多通貨決済を提供
～21 種類の海外通貨に対応したクレジットカード決済が可能に～

GMO インターネットグループで非対面クレジットカード等の決済事業を展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社(東証一部:証券コード 3769 本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:相浦 一成 以下、GMO-PG)は、三井住友カード株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:島田 秀男 以下、三井住友カード)と提携し、「PG マルチペイメントサービス」において、海外からの購入者でも現地通貨による価格でクレジットカード払いができる、多通貨クレジットカード決済サービス(以下、多通貨決済)の提供を 2015 年 5 月 1 日(金)より開始いたしました。

本決済サービスを導入することで、EC 事業者は、海外の購入者向けにその国の現地通貨で価格を表示して、物品・サービスの販売が可能となります。

【背景と概要】

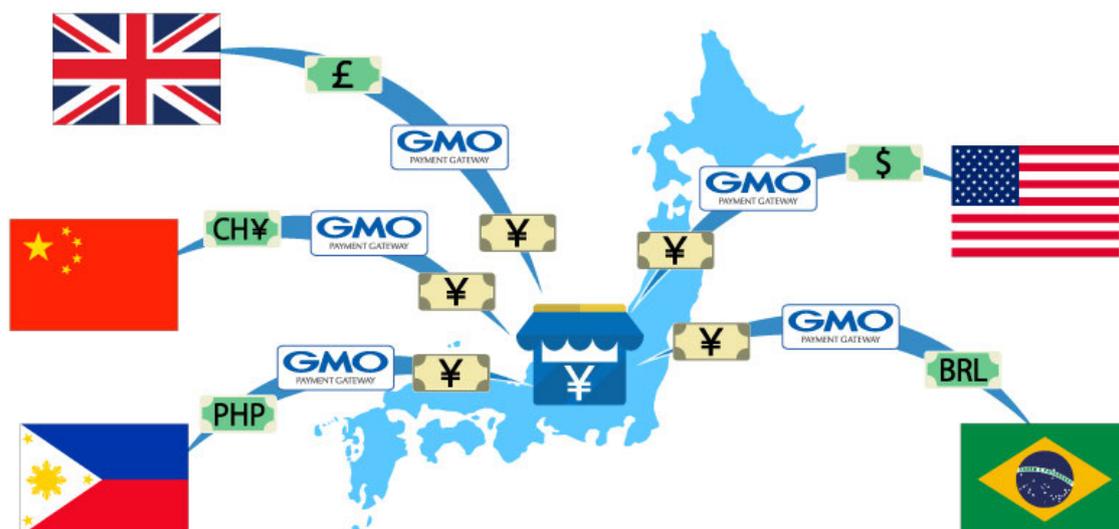
近年、世界的にインターネットでの商品購入が一般的となりつつある中で、アニメ・漫画に代表される日本のサブカルチャーや、日本各地の伝統品を扱うネットショップが海外より大変注目を集めています。

しかし、日本国内のネットショップでは、クレジットカード決済が日本円にしか対応していない場合が多く、海外からアクセスした購入者が現地通貨での支払額を即座に確認できないことから、購入を見合わせてしまうことも少なくありませんでした。

そこで GMO-PG は、ネットショップにおける海外購入者のお支払いの利便性を高め、EC 事業者の機会損失を防ぐべく、三井住友カードと提携して、21 種類の海外通貨に対応した多通貨決済の提供を開始いたしました。本決済サービスは、「PG マルチペイメントサービス」の 1 つの決済手段として国内の EC 事業者向けにご提供いたします。

EC 事業者は多通貨決済を導入することで、世界 44 国・地域、人口にして 40 億人以上^(*)の規模の海外市場へ向けて、現地通貨でのクレジットカード決済手段を提示することが可能となります。また海外の購入者においては、為替の変動を気にすることなく、現地通貨で表示された金額でネットショッピングを楽しむことができます。

(*)「多通貨クレジットカード決済サービス」で対応する海外通貨 21 種類が流通している国・地域の数、及び該国・地域の合計人口。当社調べ。



【GMO-PG が提供する多通貨決済について】

このたび GMO-PG が提供する多通貨決済は、欧米やアジアを中心とした 21 種類の海外通貨に対応したクレジットカード決済サービスです。外貨によるクレジットカード決済の導入を希望する国内の EC 事業者向けに、「PG マルチペイメントサービス」の一決済手段として提供いたします。

EC 事業者は、コンビニ決済や代引決済等の他の決済手段を追加するのと同様に、簡単に多通貨決済を導入・運用することができます。これにより、海外の購入者に現地通貨でのクレジットカード決済を提供できるため、海外市場へと販売エリアを拡大でき、販売数の増加が期待できます。

＜サービス概要＞(2015 年 5 月 1 日時点)

対 応 通 貨	1	米ドル	2	カナダドル	3	ユーロ
	4	英ポンド	5	ノルウェークローネ	6	スウェーデンクローネ
	7	スイスフラン	8	デンマーククローネ	9	ロシアルーブル
	10	オーストラリアドル	11	韓国ウォン	12	人民元
	13	ニュー台湾ドル	14	香港ドル	15	タイバーツ
	16	シンガポールドル	17	マレーシアリングgit	18	フィリピンペソ
	19	インドルピー	20	ベトナムドン	21	ブラジルリアル
対応クレジットカード	Visa/MasterCard					

(URL: http://www.gmo-pg.com/service/multi_currency)

【GMO-PG の EC 事業者の海外展開支援について】

GMO-PG では、海外に現地法人を持つ日本の EC 事業者向けに、2013 年 10 月から各国通貨でのクレジットカード決済と現地の決済手段が利用できる「GMO-PG Global Payment」の提供を通じて、EC 事業者の海外進出を支援しています。このたびの「PG マルチペイメントサービス」の提供開始により、今後は日本国内の事業者の海外の消費者を見据えた EC サイト運営も積極的に支援してまいります。

GMO-PG は、幅広い海外決済サービスの提供で、様々な EC 事業者の海外進出を支援してまいります。

(URL: <http://www.gmo-pg.com/overseas>)

【「GMO-PG Global Payment」について】

「GMO-PG Global Payment」は、海外に現地法人を設立し、本格的に海外展開を図る日本の EC 事業者向けの海外決済サービスです。各国の現地通貨でのクレジットカード決済に加え、現地のニーズに応じた決済手段を提供しており、これまでにシンガポール、香港、マレーシア、台湾、タイの各国・地域でサービスを展開しております^(*)。

「GMO-PG Global Payment」では、GMO-PG が日本語で交渉から運用サポートまで支援を行い、サービス利用各国の現地通貨で売上金を入金するため、初めて海外展開を行う EC 事業者も安心してご利用いただけます。

また、決済サービスの提供にとどまらず、EC 事業を行う際に必要となる物流やプロモーション、マーケティング等についても、各国の現地事業者とタイアップし、海外展開に最適なソリューションを提案いたします。

(URL: <http://www.gmo-pg.com/service/gmo-pg-global-payment>)

(*) 日本国内法人が本サービスを利用する場合は、クレジットカードブランドのクロスボーダー取引の制約や海外各国の法律などに抵触しない範囲でのご提供となります。

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

GMO ペイメントゲートウェイは、ネットショップや SNS、スマートフォン上で展開するコンテンツなどの非対面販売型の事業者、NHK や定期購入など月額料金課金型の事業者、並びに日本年金機構や東京都等の公的機関など5万4,000店舗(GMO ペイメントゲートウェイグループ 2015年3月現在)を超える加盟店に、クレジットカードをはじめとする決済処理サービスを提供しております。消費者と事業者にとって安全性が高く便利な決済を実現し、日本の決済プロセスのインフラになることを目指しております。決済業界のリーディングカンパニーとしてイノベーションを牽引し、日本の EC 化率の向上に貢献いたします。

【関連 URL】

- ・GMO-PG コーポレートサイト URL : <http://corp.gmo-pg.com/>
- ・GMO-PG サービスサイト URL : <http://www.gmo-pg.com/>

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部 IR・広報グループ
TEL : 03-3464-0182 FAX : 03-3464-2387
E-mail : ir@gmo-pg.com

- GMO インターネット株式会社 グループ広報・IR 部 細田・石井・島田
TEL : 03-5456-2695 FAX : 03-3780-2611
E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
イノベーション・パートナーズ本部
TEL : 03-3464-2323 FAX : 03-3464-2477
E-mail : info@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】 (URL: <http://corp.gmo-pg.com/>)

会 社 名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 (東証第一部 証券コード:3769)
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂1丁目14番6号 ヒューマックス渋谷ビル
代 表 者	代表取締役社長 相浦 一成
事 業 内 容	■クレジットカード等の決済代行サービス及び付帯する一切のサービス

【GMO インターネット株式会社】 (URL: <http://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード:9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット証券事業 ■モバイルエンターテインメント事業

Copyright (C) 2015 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.